

# 授業研究会

## 1 日程 12:45~14:25 (100分)

	12:45~	12:50~	13:00~	13:45~	14:05~14:25
時間	5分	10分	45分	20分	20分
内容	研究部による協議の行い方の説明(3分) 指導助言者紹介(2分)	授業者ふりかえり5分×2名 (質問に関する回答も) ・ 今村 先生 ・ 重山 先生	グループ協議・質疑応答 柱1・学習資料の意図的・計画的な活用について ・「かかわる」を意識した授業展開について	全体協議 柱2・表現運動の学習を通して考える 「かかわる」体育授業の在り方	指導助言 10分×2名 ・ 宮内 孝 先生 ・ 原田 誠 先生
授業者 助言者	着席	着席	周回	着席	着席

## 2 授業参観の視点

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学習資料の意図的・計画的な活用について</li> <li>・ 「かかわる」を意識した授業展開について</li> </ul>
--

## 3 付箋の活用

- ① 下記を参考に付箋に書き込む。  
授業中、記入次第、拡大指導案へ。  
午後の研究会で授業者感想後に自分の記入したものを取ってもらい、グループ協議に活用する。

質問したい  
疑問に思った  
(緑)

良かった  
成果  
(青)

課題  
協議したい  
(赤)

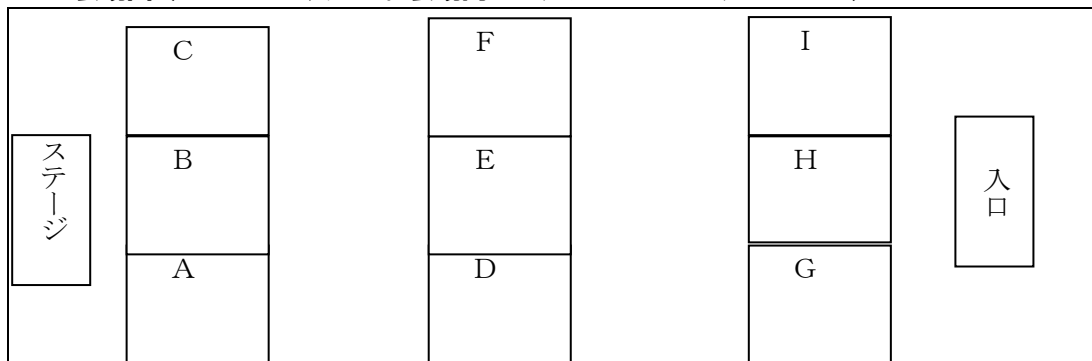
- ② 付箋は、研究授業中、授業後、体育館後方の拡大指導案に貼る。  
※授業者ふりかえりで使う。  
授業者が質問される前に、研究部として答えをあらかじめ準備しておく。  
参加者が話して気付く、貼られていることを読んで気付く、参加者の学びにつなげる。
- ③ 付箋はグループ協議に使う。

#### 4 グループ協議の進め方

自己紹介2分 流れ確認3分 ①保健(20分視点1⑩2⑩) ②表現(20分視点1⑩2⑩)  
①表現(20分視点1⑩2⑩) ②保健(20分視点1⑩2⑩)

- ① グループごとに座り、簡単に自己紹介をする。(勤務校、名前、一言)  
※ 司会は日南市小体連から選出する。
- ② 協議用紙の視点1から成果と課題について付箋を貼りながら、意見を出し合っていく。話し合いながら、同じキーワード・カテゴリーで分ける。
- ③ グループ協議では、柱1・2の順に話し合う。
- ④ 質疑応答は、協議中に授業者・指導助言者がテーブルを周っている際に随時行う。  
A~Eは先に保健、F~Iは表現について話し合う。
- ⑤ 全体会では最初に、他のグループを見て回る時間を5分位とる。  
その際、班の開催地区小体連1名は全体会で発表してもらいたい内容、発表者を司会者に推薦する。  
また、残りの開催地区小体連1名は自分の班で、グループ協議での内容に対する説明などを行う。  
カテゴリー化したり、マジックで分かりやすくしたりする。  
残り15分で代表者に発表をしてもらおう。  
グループ協議で話し合ったことをもとにして2つの視点に沿って「表現運動の学習を通して考える「かかわる」体育授業の在り方」について、話し合う。
- ⑥ 最後に指導助言をしていただく。
- ⑦ グループ協議後にグループで話し合った視点1と視点2は、研究協議後に写真撮影する。

#### 5 会場図(スペースを広げる。会場内には、テーブル18、イス54)



#### 6 体育館の拡大掲示について

- ① 表現ダンス 動き一覧表
- ② 拡大指導案
- ③ 付箋活用の説明用紙(指導案の場所にもはっておく)